

令和7年度

事業報告書

社会福祉法人 徳寿会

【目次】

本部事務局	1 頁～ 4 頁
天カ須賀在宅介護サービスセンター	5 頁 ～ 11 頁
介護老人福祉施設みのりの里	12 頁 ～ 16 頁
特別養護老人ホーム天カ須賀	17 頁 ～ 20 頁
グループホーム白砂	21 頁 ～ 24 頁
鈴鹿生活介護センター	25 頁 ～ 28 頁

本部事務局事業報告

事業報告にあたって

社会福祉法人徳寿会は、平成12年6月に設立以来、高齢者や障がい者及びその家族に喜ばれる利用者本位の生活支援サービスを提供し、地域とともに歩む福祉施設であり続けるよう努力してまいりました。

高齢者人口がピークを迎える2040年問題に向け、介護等のサービスのあり方が、国において検討されています。介護を必要とする高齢者の増加に対し、介護人材の不足が深刻な問題となっています。また、健康状態や生活環境の変化により、医療的ケア、在宅医療、機能訓練など、利用者のニーズが多様化しています。

令和7年度は、このような状況に対応するために、各施設においてサービス・生産性向上委員会を設置し、介護テクノロジーの導入などによる業務改善を行い、職員の労働環境を改善するとともに、利用者が安心して質の高いサービスを受けられるよう取組を進めました。また、施設・設備の老朽化に伴い、空調設備の更新、ボイラーの交換、公用車の購入など必要とされる設備投資を行いました。

財政状況については、第2期財政健全化5カ年計画(令和7年度～令和11年度)の初年度にあたり、各施設が経営努力した結果、令和7年度決算では、当期資金収支差額は、2,512 万 5 千万円となり、令和6年度の 1,203 万 5 千円と比較し、1,309 万円資金収支が改善しました。

令和8年度も、介護現場の置かれている状況に適切に対処し、利用者に安全で質の高い福祉サービスが提供できるよう法人全体で積極的に取り組んでまいります。

以下、当法人の令和7年度における事業運営及び決算の状況について報告します。

1 法人事業一覧

種 別	事 業 所 名	所在地
第1種社会福祉事業	介護老人福祉施設みのりの里	四日市市楠町本郷1139番地1
	特別養護老人ホーム天カ須賀	四日市市天カ須賀一丁目1番17号
第2種社会福祉事業	天カ須賀在宅介護サービスセンター	四日市市天カ須賀四丁目7番25号
	天カ須賀短期入所生活介護事業所	
	天カ須賀在宅介護支援センター	
	みのりの里デイサービスセンター	四日市市楠町本郷1139番地1
	みのりの里短期入所生活介護事業所	
	鈴鹿生活介護センター	鈴鹿市長太新町二丁目2番6号
	グループホーム白砂	四日市市天カ須賀一丁目1番17号
公益事業	天カ須賀居宅介護支援事業所	四日市市天カ須賀四丁目7番25号

2 理事会、評議員会の開催及び監事監査の実施

(1) 理事会の開催

第1回理事会 令和7年5月24日	議案第1号	専決処分の報告について
	議案第2号	評議員の辞任及び任期満了に伴う次期評議員選任候補者の推薦について
	議案第3号	役員（理事・監事）の辞任及び任期満了に伴う次期役員選任候補者の推薦について
	議案第4号	評議員選任・解任委員会委員の任期満了に伴う次期委員の選任について
	議案第5号	令和6年度事業報告及び決算（案）の承認について
	議案第6号	第2期財政健全化5カ年計画（令和7年度～令和11年度）の承認について
	議案第7号	令和7年度第1回定時評議員会の日時及び場所並びに議題・議案について
	報告第1号	理事長職務執行状況（令和6年度下半期分）の報告について
	報告第2号	財政健全化5カ年計画（令和2年度～令和6年度）の実施結果報告について
第2回理事会 令和7年10月30日	議案第8号	専決処分の報告について
	報告第3号	理事長職務執行状況（令和7年度上半期分）の報告について
	報告第4号	令和7年度居宅介護支援事業者に対する運営指導の結果報告について
第3回理事会 令和8年2月27日	議案第9号	専決処分の報告について
	議案第10号	役員（理事）の辞任に伴う次期役員選任候補者の推薦について
	議案第11号	苦情解決第三者委員の任期満了に伴う次期委員の選任について
	議案第12号	社会福祉法人徳寿会の重要な役割を担う職員の選任及び解任について
	議案第13号	定款変更認可申請について
	議案第14号	令和7年度補正予算（案）の承認について
	議案第15号	令和8年度事業計画及び収支予算（案）の承認について
	議案第16号	令和7年度第2回評議員会の日時及び場所並びに議題・議案について

(2) 評議員会の開催

第1回定時評議員会 令和7年6月20日	議案第1号	役員（理事・監事）の辞任及び任期満了に伴う次期役員の選任について
	議案第2号	令和6年度事業報告及び決算(案)の承認について
	報告第1号	財政健全化5カ年計画（令和2年度～令和6年度）の実施結果報告について
	報告第2号	第2期財政健全化5カ年計画（令和7年度～令和11年度）の策定について
第2回評議員会 令和8年3月9日	議案第3号	役員（理事）の辞任に伴う次期役員の選任について
	議案第4号	定款変更認可申請について
	議案第5号	令和7年度補正予算(案)の承認について
	議案第6号	令和8年度事業計画及び収支予算(案)の承認について

(3) 監査の実施

監 事 名	監査実施日	監 査 項 目
石川 英樹 監事 高井 邦明 監事	令和7年5月21日	定款第18条第1項及び第2項の規定に基づく令和6年度事業に係る理事の職務執行、法人の業務及び財産の状況

3 決算の状況

(1) 資金収支の状況

(単位:円)

区 分	収 入	支 出	収支差額
事業活動による収支	615,562,360	545,714,150	69,848,210
施設整備等による収支	63,000	29,736,700	△29,673,700
その他の活動による収支	1,626,225	16,675,867	△15,049,642
計	617,251,585	592,126,717	25,124,868
当期資金収支差額合計			25,124,868
前期末支払資金残高			161,726,597
当期末支払資金残高			186,851,465

〈拠点区分(施設)別内訳〉

(単位:円)

拠 点 区 分		収 入	支 出	収支差額
本部事務局	事業活動	567,013	20,756,121	△20,189,108
	施設整備等	0	0	0
	その他の活動	0	0	0
	合 計	567,013	20,756,121	△20,189,108
天カ須賀在宅介護 サービスセンター	事業活動	113,763,269	114,271,461	△508,192
	施設整備等	63,000	1,601,400	△1,538,400
	その他の活動	△222,770	0	△222,770
	合 計	113,603,499	115,872,861	△2,269,362
介護老人福祉施設 みのりの里	事業活動	215,889,366	194,593,558	21,295,808
	施設整備等	0	2,948,220	△2,948,220
	その他の活動	0	14,699,604	△14,699,604
	合 計	215,889,366	212,241,382	3,647,984
特別養護老人ホーム 天カ須賀	事業活動	130,891,604	105,558,551	25,333,053
	施設整備等	0	11,292,880	△11,292,880
	その他の活動	1,453,932	745,101	708,831
	合 計	132,345,536	117,596,532	14,749,004
グループホーム白砂	事業活動	44,197,119	43,178,640	1,018,479
	施設整備等	0	1,524,000	△1,524,000
	その他の活動	395,063	1,231,162	△836,099
	合 計	44,592,182	45,933,802	△1,341,620
鈴鹿生活介護センター	事業活動	110,253,989	67,355,819	42,898,170
	施設整備等	0	12,370,200	△12,370,200
	その他の活動	0	0	0
	合 計	110,253,989	79,726,019	30,527,970
収支合計		617,251,585	592,126,717	25,124,868

※その他の活動による収支については事業区分間、拠点区分間及びサービス区分間の内部取引消去額を除く。

(2)資産、負債の状況

(円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	196,743,824	流 動 負 債	45,745,770
固 定 資 産	795,938,646	固 定 負 債	135,573,734
		負債の部合計	181,319,504
		純資産の部合計	811,362,966
資産の部合計	992,682,470	負債及び純資産の部合計	992,682,470

4 会社・法人登記事項

(1)資産総額の変更 (令和7年3月31日変更) 令和7年6月23日登記

天カ須賀在宅介護サービスセンター事業報告

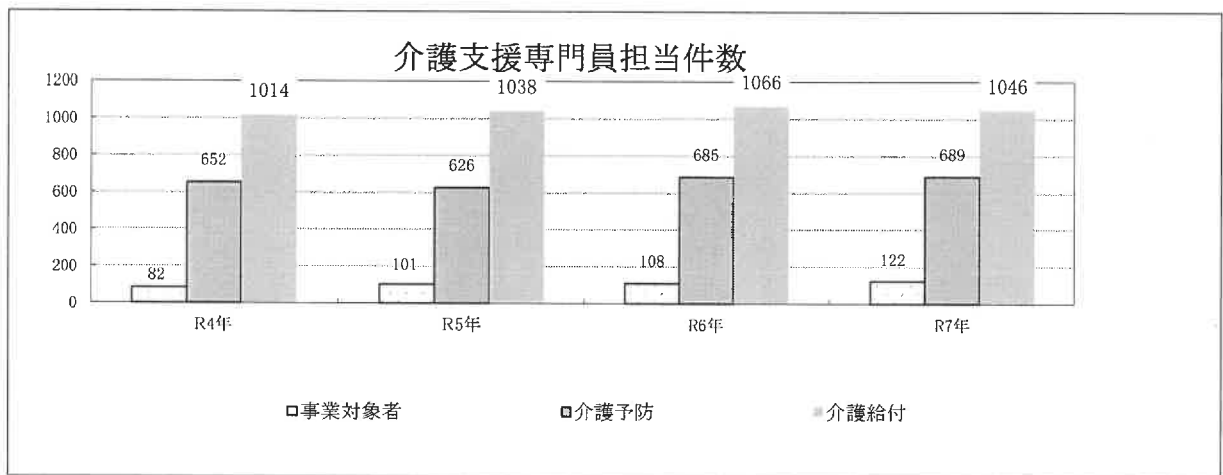
1 居宅介護支援事業

居宅介護支援、介護予防支援、日常生活支援総合事業については、利用者本人及びその家族からの多様化・複雑化する課題に取り組むため、サービス事業所や他職種との連携、介護保険制度だけでなく他制度の知識の研鑽が求められています。利用者本人のサービス計画作成のみならず、在宅での介護を担う家族や周囲に対する支援も重要な業務の一つとなっています。

認知症を患う方の在宅支援、終末期を在宅で過ごされる方の支援も多くなっており、近年は医療との連携はさらに活発になっています。ケアマネージャーの役割もシャドウワークといわれる介護保険制度に直接は結びつかない業務が増大しています。

そのような背景を受け、三重県の介護ソフト導入・乗換補助金を活用し、他の事業所との連携に ICT 機器を利用するケアプランデータ連携システムの導入、稼働に取り組みました。

今後も引き続き、地域包括支援センターや他のサービス事業所、医療機関との連携を図り、在宅で過ごされる地域の高齢者支援のために努めてまいります。



2 デイサービス事業

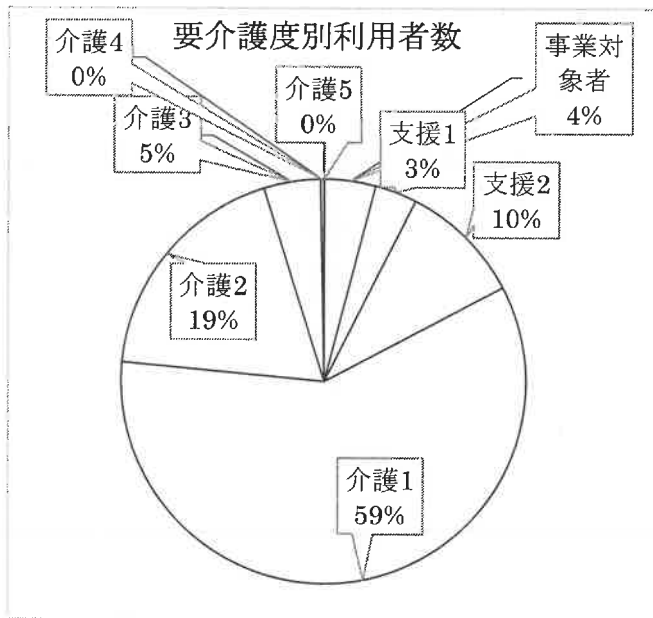
天カ須賀デイサービスセンターの令和 7 年度の1日平均利用者数は 14.9 名で対前年度比 90%、定員の約 59%の利用でした。利用者の介護度の傾向としては、要介護 1 の利用者がほぼ 60%、次に要介護 1 からレベル低下がやや進んだ要介護 2 の利用者が 19%と続きます。それ以外は 10%以下でした。利用者の実人数は平均 39 名で、前年より 4 名減少でした。

利用件数の減少の要因のひとつに、8 月 26 日に判明した新型コロナウイルス感染症の集団感染があります。感染者それぞれの症状は以前と比べほとんどが軽症でしたが、非感染者が感染対策のために利用を控えたり、感染者は症状が完全になくなるまで利用を控えることが多くありました。

天カ須賀地区の利用者が多くを占めていますが、松原、富田一色、川越、大矢知・富田地区の方にもご利用いただきました。

午前中は入浴サービスを提供、午後は職員主導の様々なクラブ活動、レクリエーションと集団体操を提供しています。また、季節を感じられる行事やイベントを企画し、デイサービスならではの

の楽しみの提供に努めました。ボランティアの受け入れにより、特別な行事の演出も行いました。



定員 25名	
延べ利用者数(回数)	
事業対象者	188 回
要支援 1	157 回
要支援2	454 回
要介護1	2,737 回
要介護2	863 回
要介護3	209 回
要介護4	12 回
要介護5	3 回
【合計】	4,623 回
1 日平均利用者数	R7 14.9 名
	R6 16.6 名

デイサービス行事

開催日	行事名	内 容	参加者
令和 7 年 3 月 31 日～4 月 4 日	お花見ドライブ	車窓より花見、降りて記念撮影	全 員
5 月 6 日	こどもの日演芸ショー	金ちゃんファミリー（ボランティア）	全 員
5 月 12 日	漫談	経大亭勝笑（ボランティア）	全 員
5 月 19 日	お取り寄せおやつ	笹井屋なが餅	全 員
6 月 7 日	和太鼓鑑賞・体験	勇舞（ボランティア）	全 員
7 月 7 日	七夕カラオケ大会	カラオケ	全 員
7 月 16 日	漫談	経大亭勝笑（ボランティア）	全 員
8 月 23 日	夏祭り	盆踊り・射的・魚釣り お楽しみおやつ（すいか）	全 員
9 月 15 日	敬老会歌謡ショー	イロリバターズ	全 員
9 月 16 日	漫談	経大亭勝笑（ボランティア）	全 員
9 月 23 日	和太鼓鑑賞・体験	勇舞（ボランティア）	全 員
10 月 9 日	運動会	ペットボトルカーリング、玉入れ、綱引き	全 員
11 月 8 日	楽器演奏会	サンセリテ アンサンブル（ボランティア）	全 員
11 月 10 日	秋のおやつ作り	鬼饅頭作り	全 員
11 月 10 日～15 日	デイサービス参観日	家族にデイサービスでの様子を見ていただく機会を提供	希望者

12月24日	クリスマス会	大正琴（ボランティアみさき会）、ビンゴなど	全 員
令和8年1月5日～9日	初詣ツアー	住吉神社に初詣	全 員
2月2日	お楽しみおやつ作り	たこ焼き作り	全 員
2月14日	漫談	経大亭笑勝（ボランティア）	全 員
3月3日	ひな祭り（春のおやつ作り）	おしるこづくり	全 員
随時	クラブ活動	書道、工作、体操、娯楽、歌声、手芸、太極拳、  、平行棒	全 員 希望者
	移動スーパー	古市商店来所、令和8年1月から月1回	希望者
	誕生会	歌、プレゼントと記念撮影	全 員
	音楽療法	介護老人保健施設あさけ職員を講師として迎えて	全 員
	紙芝居	ボランティア来所	希望者

3 介護予防・日常生活支援総合事業（基準緩和通所型サービス）

令和7年度の利用状況は、2人のメンバーの入れ替わりがありましたが、年間を通して10名（定員10名）でした。要支援・事業対象者である利用者は、介護サービスを必要としない現状の生活レベルを維持して在宅生活を永く続けることを目標に、ほとんど休むことなく、楽しみながら参加できていました。

毎週木曜日の9時30分から11時45分までの2時間ほどのサービスですが、健康チェック、ストレッチ体操、認知症予防トレーニング、塗り絵、間違い探し、歌などを毎回実施し、また一年を通し季節を感じられる活動も行いました。外出レクリエーションは、お花見（4月）、スーパーへの買い物ツアー（6月）、湾岸長島サービスエリアへの遠足（11月）、春日大社初詣（1月）の4回実施しました。

4 在宅介護支援センター事業

（1）相談業務

地域の高齢者やその家族、関係者等から電話や訪問等で相談を受け、令和7年度は985件、対前年度比107%の相談業務を行いました。また、富洲原四九市では介護等相談コーナーを設け、在宅介護支援センターの認知度向上を図ることに努めました。

（2）関係機関との連携

運営協議会と地域ケア会議を開催し、自治会、民生委員・児童委員、老人クラブ、市民センタ

一、四日市市高齢福祉課、社会福祉協議会、地域包括支援センターに事業実施報告及び課題の共有を行いました。

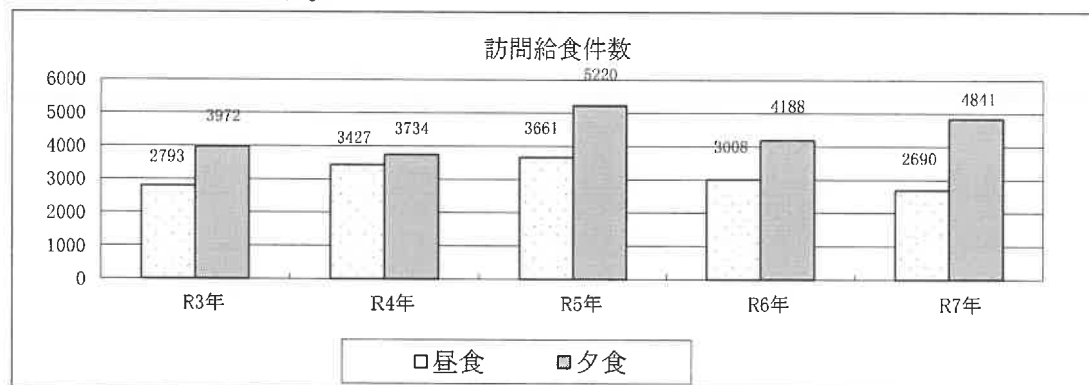
令和7年7月 第1回合同運営協議会・合同地域ケア会議

令和8年3月 第2回合同運営協議会・合同地域ケア会議

(3) 訪問給食事業

四日市市からの委託により、主に一人暮らし・高齢者夫婦世帯への訪問給食事業を行いました。配食件数は下記のグラフのとおりです。昼夕合計件数は対前年度比 104%でした。

緊急対応件数は 14 件で、配食時に本人の安否確認ができず、本人に連絡を入れ所在を確認したこと、身内と連絡を取ることがありました。今後も地域で暮らす高齢者の栄養確保と見守り、安否確認を行っていきます。



(4) 介護予防事業

富洲原在宅介護支援センターと合同で開催している地域介護予防普及啓発事業(富洲原はつらつ健康塾)は、富洲原地区市民センター会議室で 12 回開催しました。

また、天カ須賀在宅介護サービスセンター会議室で取り組んでいる絵手紙教室は 10 回開催しました。参加される地域高齢者にとっては、他者との交流がかなう貴重な外出機会ですので、より多くの方の参加につながるよう、今後も講義内容や広報などに工夫して進めていきます。

認知症サポーター養成講座は富洲原在宅介護支援センター、富洲原地区市民センターと合同で 10、11 月の年 2 回開催しました。

(5) ハイリスクアプローチ事業

令和6年度より名称が変更され、健康不明者把握事業とフレイル対策事業を行うこととなりました。どちらも四日市市からリストが配布され、リストアップされた方のところへ医療専門職員が訪問し状況を把握しました。

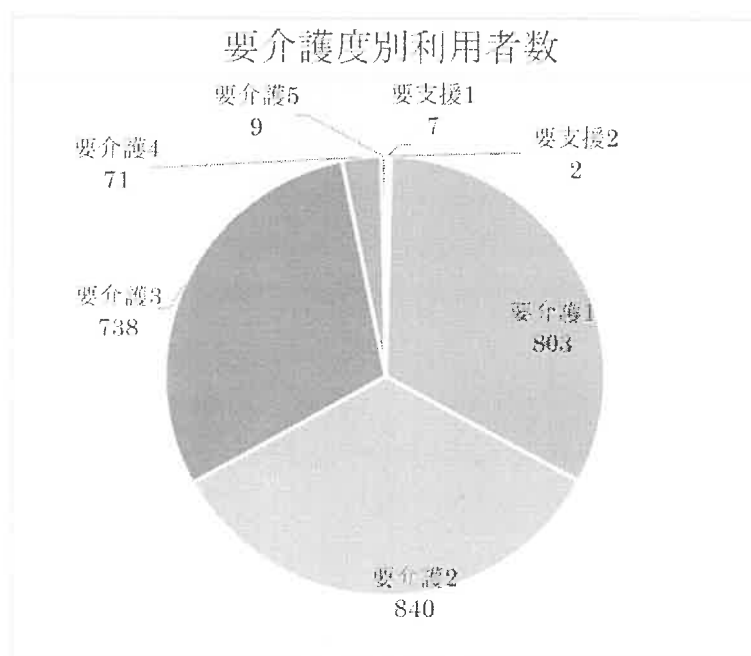
健康不明者把握事業は 4 名のリストを受けました。全員お元気に過ごされていることを確認し、その状態を維持するためにも健康診断を利用して自己管理をしっかりしてほしいことを伝えました。

フレイル事業は 2 名のリストアップがあり訪問しました。1 名の方は家族のサポートがしっかりしており生活の問題はありませんでしたが、地域との交流が少ないと感じたので、地域の集いの場への参加を勧めました。もう 1 名は家族より相談を受けていた方でしたので、介護保

険申請のお手伝いをしました。

5 ショートステイ事業

令和7年度の1日平均利用者数は6.7名で対前年度117%、定員の67%の利用でした。1月あたりの実人数の平均利用者数は、昨年より1.8人増え16.3人でした。ショートステイ利用の依頼は緊急性が高く、その希望にどれだけ応えられるかが重要です。今年はそのような受け入れが前年よりうまくいったと考えています。今後も、緊急に対応できる体制づくりに励んでまいります。そのことが、結果として他法人の居宅介護支援事業所にも選んでいただける施設になると考えています。



定員10名		
延べ利用者数(回数)		
要支援1	7 回	
要支援2	2 回	
要介護1	803 回	
要介護2	840 回	
要介護3	738 回	
要介護4	71 回	
要介護5	9 回	
【合計】	2470 回	
1日平均 利用者数	R7	6.7 名
	R6	5.7 名

6 職員研修の状況

(内部研修)

令和7年	4月25日	倫理及び法令遵守
	5月26日	個人情報保護
	6月25日	業務継続計画(BCP)自然災害編の研修
	7月25日	感染症及び食中毒の発生の予防、まん延の防止 業務継続計画(BCP)感染症編の研修
	8月25日	業務継続計画(BCP)自然災害編の訓練
	9月25日	身体拘束排除と人権擁護・虐待防止
	10月27日	事故発生時、急変時、緊急時の対応
	11月25日	業務継続計画(BCP)感染症の訓練
	12月25日	認知症の基礎知識・認知症ケアについて

令和8年 1月26日	事故発生予防、再発防止
2月25日	ハラスメント対策
3月25日	介護予防及び要介護進行予防について

(外部研修)

開催日	研 修 名	研 修 場 所	参加者
令和7年 7月22日	相談援助者の事例検討会	羽津地区市民センター	居宅
7月23日	自立支援型地域ケア会議	総合会館	在介
9月11日	メンタルヘルス対策～ストレスマネジメント実践	会議室・動画配信	居宅
9月12日	仕事と介護の両立支援	あさけプラザ	居宅
11月14日	地域共生社会と生活困窮者	会議室・オンライン	居宅
12月4日	男性利用者様の排尿トラブル	会議室・オンライン	居宅
12月6日	ACP って何だろう	富洲原地区市民センター	在介
令和8年1月 9日	「伝える」から「体感できる」講座を作り話し合おう	総合会館	在介
1月16日	職員の働きがいや事業所のサービス向上	ユマニテクプラザ	ショートステイ
1月21日	相談援助職の事例検討会	海蔵地区市民センター	居宅
1月27日	四日市市高齢者みまもりネットワーク会議	総合会館	在介
2月10日	難病支援の考え方と支援の視点	会議室・オンライン	居宅

※ 研修のほかに、部門ごとに下記の会議にも参加しています。

北地域主任ケアマネ会への参加

地域連携室職員とケアマネージャーの意見交換会

居宅介護支援部会、在宅介護支援センター連絡協議会、通所部会

南地域医療介護ネットワーク会議

7 委員会活動

委員会名	内容	開催
サービス・生産性向上委員会	利用者目線のより良いサービスとICT 機器導入などによる働きやすい職場づくりを話し合う	令和7年6月14日 令和8年1月14日 令和8年3月12日
感染対策委員会部会	感染症(コロナ)感染状況報告 感染対策の取り組み	令和7年4月23日 令和7年7月29日 令和7年10月21日 令和8年1月27日
虐待防止検討委員会	虐待防止・身体拘束を考察	令和8年2月23日

8 研修受け入れ

介護支援専門員実務研修 1 名 受け入れました。

9 防災訓練等の実施

実 施 日	訓 練 内 容	備 考
令和 7 年 10 月 27 日	通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練	介護予防教室参加者 もともに避難
令和 8 年 3 月 4 日	通報訓練、初期消火訓練、避難誘導訓練	地域住民 1 名参加
令和 8 年 3 月 14 日	通報訓練（スマホによる通報システム）	夜間想定、ショートステイ

10 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

当センターでは、介護相談員派遣登録事業所として、四日市市に登録された介護相談員 1 名を毎月 1 回受け入れることで、利用者からのサービス内容等の相談を行い、サービスの向上に行政と連携して取り組んでいます。

11 苦情処理及び事故対応

福祉サービスに関する苦情解決報告会では、1 件の質問確認（サービスについての問い合わせ）を報告しました。

12 感染症（新型コロナウイルス感染症等）対策

令和 7 年 8 月 26 日、ショートステイ利用者に新型コロナ感染症の陽性が判明し、その後集団感染となりました。一年を通して感染症対策の取組を実施しましたが万全ということはありません。今後も、引き続き感染症対策に取り組んでまいります。

- ① 送迎時の利用者の検温、体調確認
- ② 手洗い、手指消毒の励行
- ③ こまめな換気と空気清浄機の活用
- ④ マスクの着用（職員、利用者）
- ⑤ 感染対策実施のもとでの面会の実施（面会者の検温）
- ⑥ 館内、送迎車内の消毒
- ⑦ 職員の出勤前の検温、体調確認

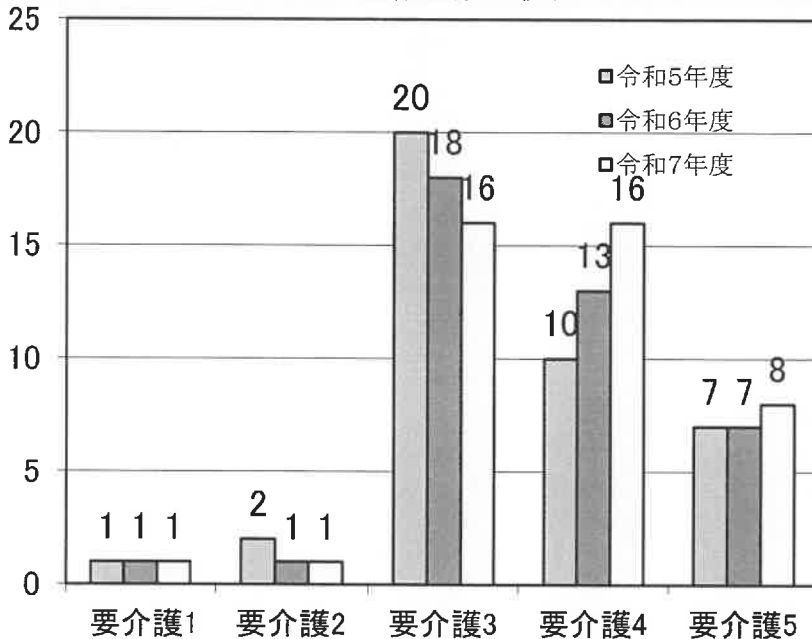
介護老人福祉施設みのりの里事業報告

1 特別養護老人ホーム

居宅での生活への復帰を念頭に置き、入所者の意思及び人格を尊重し、入所者がその有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう支援するとともに、明るく家庭的な雰囲気をもったサービスの提供に努めました。令和7年度の1日平均在籍者数は、前年度と同数の39.1名でした。

今後、医療機関等への働きかけを積極的に行い、利用者数の増加に向け取り組んでまいります。

人数 年度別在籍者数比較表



定員 50 名	
在籍者数(3 月末現在)	
要介護1	1 名
要介護2	1 名
要介護3	16 名
要介護4	16 名
要介護5	8 名
【合 計】	42 名
平均要介護度	3.6
平均年齢	85.1 歳
男 性	12 名
女 性	30 名
1 日平均 在籍者数	R7 39.1 名
	R6 39.1 名

(1)各種委員会

委員会名	内 容	開 催
入所判定委員会	入所に関する判定	必要の都度
虐待防止委員会	身体拘束の禁止等	4/23、11/16
事故防止委員会	事故発生対応、身体保護等	7/9、10/15、11/11、12/5
安全衛生委員会	防災、リハビリ、感染等	4/9、5/16、6/17、8/8、 9/7、12/5、2/18
サービス・生産性向上委員会、 (旧サービス向上委員会)	利用者援助、行事、クラブ活動等	5/2、7/16、9/6、11/9、 1/19
栄養管理委員会	利用者の食事、献立等	毎月
苦情改善委員会	苦情意見対応等	必要の都度

(2)利用者クラブ活動

組 織 名	内 容	開 催 日
書道クラブ	習字	毎月第1日曜日
娯楽クラブ	ゲーム、貼り絵、輪投げほか	毎月第2日曜日
音楽クラブ	カラオケ、合唱	毎月第3日曜日
園芸クラブ	花の植替え、水やり等	令和6年12月から実施

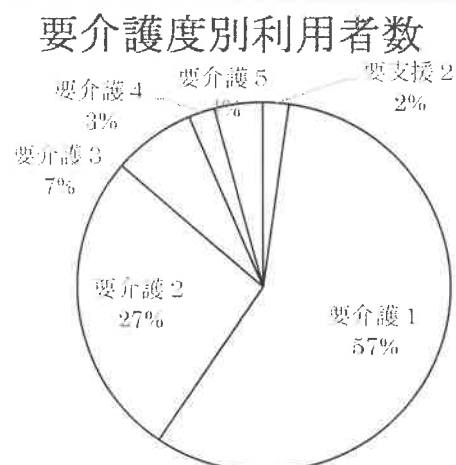
(3)主要行事

開 催 日	行 事 名	内 容	参加者等
令和7年4月3日	花見ツアー	公園で花見等	全員
5月5～7日	端午の節句	合唱、しょうぶ湯等	
8月24日	夏祭り	DVD鑑賞等	
9月15日	敬老会	御祝い膳、老舗和菓子	
10月15日	運動会	風船バレー、射的等	
10月31日	ハロウィン	仮装等	
12月15日	クリスマス会	クリスマス音楽、ケーキ	
令和8年1月11日	新年会	鍋パーティ	
2月3日	節分	豆の代わりにカラーボールを撒く	
3月3日	ひな祭り	ひな祭りや春の歌	
毎月	音楽療法	音楽療法の先生を迎えて歌等	

2 ショートステイ事業

利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活ができるよう、サービスの提供に努め、利用者の家族の身体的及び精神的負担の軽減を図りました。

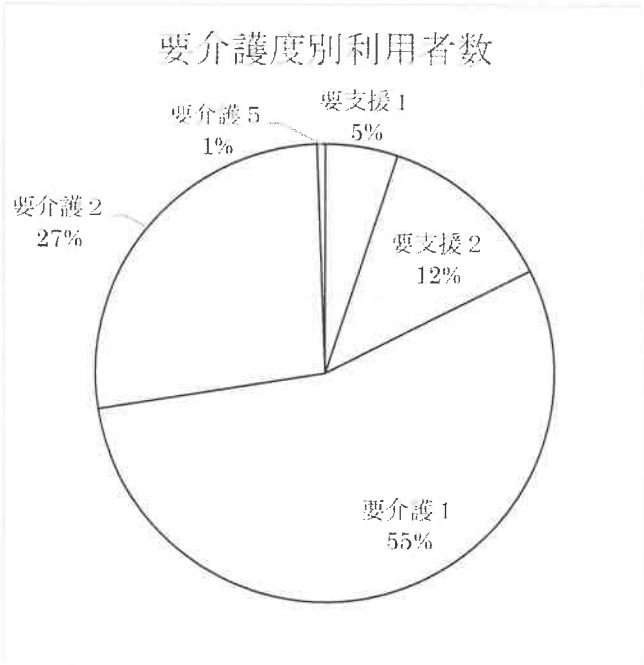
令和7年度の1日平均利用者数は5.7名で、前年度に比べ1.4名の増となりました。引き続き、新規利用者の確保に向けて努力してまいります。



定員 10名		
延べ利用者数(回数)		
要支援1	0回	
要支援2	46回	
要介護1	1,186回	
要介護2	557回	
要介護3	149回	
要介護4	47回	
要介護5	87回	
【合 計】	2,072回	
1日平均	R7	5.7名
利用者数	R6	4.3名

3 デイサービス事業

利用者が、多くの方々とのふれあいを通して、住み慣れた地域で安心して、いきいきと暮らすことができるよう支援しました。令和7年度の1日平均利用者数は、5.8 名で、令和6年度に比べ0.9 名の増となりました。引き続き、利用者の確保に向け、サービスの向上を図るとともに地域へのPRに努めてまいります。



定員 15 名		
延べ利用者数(回数)		
要支援1		92 回
要支援2		225 回
要介護1		988 回
要介護2		485 回
要介護3		0 回
要介護4		0 回
要介護5		11 回
【合 計】		1,801 回
1 日平均	R7	5.8 名
利用者数	R6	4.9 名

(1) 運営推進会議

事業所が提供しているサービス内容を明らかにし、地域の要望や助言をいただくことで適正な事業運営ができるよう、年2回開催しました。

報告月	内 容
令和7年10月	令和7年度上半期の活動状況等の報告
令和8年3月	令和7年度下半期の活動状況等の報告

(2) 主要行事

開 催 日	行 事 名	内 容	参加者等
令和7年4月上旬	花見(桜)	送迎車内から見学	全員
4月上旬	ボランティア	昭和の歌を愛する会: ハーモニカ・ギター等	
5月上旬	ボランティア	青春会:歌、踊り等	
6月下旬	花見(アジサイ)	送迎車内から見学	
7月上旬	七夕飾り	短冊と飾りの作成・掲示	
8月上旬	夏祭り	盆踊り、ヨーヨー釣りなど	
10月中旬	花見(コスモス)	送迎車内から見学	

11月下旬	クリスマス会	お楽しみプレゼント、ゲーム、歌	全員
令和8年 1月中旬	初詣など	絵馬作成、福笑いなど	
2月上旬	節分	豆まき、ゲームなど	
3月上旬	ひな祭り	ひな飾り	
毎月末	誕生会	祝辞、歌、プレゼント	
随時	音楽療法	音楽療法の先生を迎えて歌等	
	レクリエーション活動	ぬり絵、折り紙、ゲーム、体操等	

4 職員研修の状況

〔施設外研修〕

開催日	研修名	場所	出席者
令和7年9月26日	令和7年度感染症対策研修会	四日市市総合会館7階第1研修室	1名
10月25日	事業場における転倒災害防止及び高年齢労働者の労働災害防止にかかる研修会	四日市市勤労者・市民交流センター東館大会議室	1名
11月27日	褥瘡対策研修	山中胃腸科病院	1名
12月12日 ～12月16日	社会福祉施設長資格認定講習課程 集合研修	中央福祉学院	1名
令和8年3月4日	職場のハラスメント対策に関する研修会	WEB研修	1名

〔施設内研修〕

開催日	研修内容
令和7年4月24日	法令遵守について、事故防止について(毎月事故報告内容を共有)
5月29日	感染症・食中毒の予防・まん延防止について
6月25日	身体拘束禁止について、虐待防止について
7月23日	災害時対応について(BCP 訓練含む)
8月29日	接遇【言葉や対応】について
9月24日	ハラスメント防止について
11月26日	虐待防止について
12月24日	身体拘束禁止について
令和8年1月27日	事故防止対策について、災害時対応について
2月25日	感染症・食中毒の予防・まん延防止について(BCP 訓練含む)
3月25日	認知症・認知症ケアについて

5 研修体験学習(受け入れ)の状況

受け入れはありませんでした

6 防災訓練等の実施

実 施 日	訓練内容	備 考
令和8年1月30日	通報訓練、避難訓練(火災)、初期消火訓練	夜間想定
令和8年3月16日	通報訓練、避難訓練(火災)、初期消火訓練	地震想定

7 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

受け入れは行いませんでした。

8 苦情処理及び事故対応

施設利用者及びご家族からのサービス等に対する苦情件数は1件でした。

苦情等に関しては、施設長、生活相談員、看護職員、介護職員からなる苦情改善委員会を開催し、その内容についての検証、改善策や再発防止策等の検討を行うことになっています。

9 空調設備更新工事

空調設備の老朽化に伴う更新工事を実施するにあたり、三菱電機ソリューションズ株式会社と共同で一般社団法人環境共創イニシアチブが実施する省エネルギー投資促進支援事業費補助金の交付申請を行いました。

事業採択後に同社とリース契約を締結し、空調設備更新工事を実施しました。

10 新型コロナウイルス感染症対策

特別養護老人ホームで新型コロナウイルスの施設内感染が発生したことから、職員には感染対策を再度徹底させるとともに、次のとおり取組を行いました。

- ① 職員の出勤前の検温、体調確認
- ② マスク着用、手洗いや手指消毒
- ③ 送迎時の利用者の検温、体調確認
- ④ 施設内、送迎車内の消毒、換気
- ⑤ 利用者との対面面会の制限、外部からの出入りの制限

特別養護老人ホーム天カ須賀事業報告

本施設は、地域密着型施設として平成 24 年に開設以来、四日市市民の方々に利用していただいています。

施設は、ユニット型(3ユニット)で利用定員 29 名です。1 階が「ひまわりの里」、2 階が「きくの里」、「さくらの里」で全室個室です。

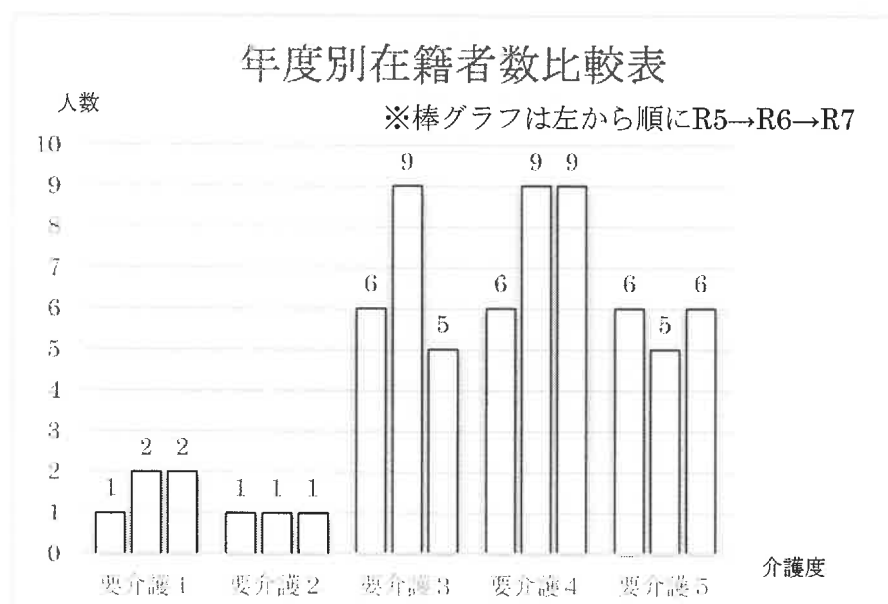
入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、入居者の居宅における生活への復帰を念頭に置いて、入居前の生活と入居後の生活が連続したものとなるように配慮しながら、各ユニットにおいて入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことができるよう支援しています。

令和 7 年度の利用状況及び事業等については、次のとおりです。

1 介護度別延べ利用者数等

令和 8 年 3 月末現在の入所者の状況については、下表のとおりで平均介護度は 3.7 でした。入所者のうち男性は 5 名、女性は 18 名です。

令和8年3月末現在



定員29名		
在籍者数		
要介護1		2 名
要介護2		1 名
要介護3		5 名
要介護4		9 名
要介護5		6 名
【合 計】		23 名
平均要介護度		3.7
平均年齢		86.3 歳
男 性		5 名
女 性		
		21 名
1 日平均 在籍者数	R7	25.2 名
	R6	23.3 名

2 運営推進会議の開催

事業所が提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、適正な事業運営に資するとともに、地域に開かれたサービスを行うことにより、サービスの質の向上を図っていきます。

会議では、事業活動状況等の報告を行い、必要な要望、助言等を聴きながら適正なサービスの提供に努めていきます。

会議の開催状況と意見要望等は次のとおりです。

区 分	開 催 日	活動状況報告
第 1 回会議	令和 7 年 5 月 28 日	令和 7 年 2 月～3 月の活動状況報告
第 2 回会議	7 月 25 日	令和 7 年 4 月～5 月の活動状況報告
第 3 回会議	9 月 24 日	令和 7 年 6 月～7 月の活動状況報告
第 4 回会議	11 月 20 日	令和 7 年 8 月～9 月の活動状況報告
第 5 回会議	令和 8 年 1 月 27 日	令和 7 年 10 月～11 月の活動状況報告
第 6 回会議	3 月 25 日	令和 7 年 12 月～令和 8 年 1 月の活動状況報告

会議では主に、施設の入所状況、利用者の様子、事故時の対応、行事の実施状況等について意見がありました。

3 サービス向上等の取り組み

施設内外研修を通じて、サービスの内容、質の向上及び安全な施設運営の推進に努めてきました。

(1) 施設組織(施設内研修等)

組 織 名	開 催	内 容
安全衛生委員会	令和 7 年 5 月 18 日 8 月 29 日 11 月 27 日 令和 8 年 2 月 22 日	保健衛生、感染症、事故防止、避難等防災に関すること
サービス・生産性向上委員会	令和 7 年 4 月 23 日 7 月 30 日 10 月 28 日 令和 8 年 1 月 29 日	業務効率化、職員の負担軽減、職場環境の整備、利用者の安全確保、介護サービスの質の向上、ユニットケアの取り組み等に関すること 三重県介護従事者確保事業費補助金(介護テクノロジー導入支援事業)の事業採択を受け、見守り機器(Neos+Care)を導入しました。
身体拘束防止委員会	令和 7 年 6 月 22 日 9 月 29 日 12 月 26 日 令和 8 年 3 月 28 日	身体拘束防止に関すること、事例検討
高齢者虐待防止委員会	令和 7 年 4 月 23 日 10 月 28 日	高齢者虐待防止に関すること、内部研修
職員会議	毎月	法人の連絡及び指示事項、施設内連絡調整事項、主要行事、及び法令遵守についての研修等に関すること

(2)施設研修

開催日	研修名	研修場所	参加者
令和7年 4月23日	法令遵守及び個人情報保護について	内部研修	全員
5月	介護保険サービス事業者等集団指導	三重県動画研修	3名
5月18日	介護技術の自己チェックについて 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
6月22日	感染症の予防とまん延防止について 介護事故の防止について	内部研修	全員
7月30日	身体拘束の防止について 感染症 BCP 研修	内部研修	全員
8月29日	安楽な介護及び腰痛防止について	内部研修	全員
9月29日	感染症の予防とまん延防止について 災害 BCP 研修	内部研修	全員
10月28日	福祉用具の活用について	内部研修	全員
11月27日	認知症の理解と対応について 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
12月26日	感染症の予防とまん延防止について 介護記録について	内部研修	全員
令和8年 1月29日	身体拘束防止について ハラスメント防止について	内部研修	全員
2月22日	介護における接遇について 感染症 BCP 研修	内部研修	全員
3月29日	感染症の予防とまん延防止について 災害 BCP 研修	内部研修	全員

4 体験学習(受入れ)の状況

受入れなし

5 防災訓練等の実施

実施日	訓練内容
令和7年10月15日	通信訓練、初期消火訓練、夜間想定避難訓練
令和8年3月19日	通信訓練、初期消火訓練、昼間想定避難訓練

6 苦情処理

施設長、ユニットリーダー、生活相談員、看護職員、介護職員からなる苦情検討委員会を開催し、その内容に関して検討を加え、対応しています。令和7年度の苦情件数は、0件でした。今後も、全職員一丸となって苦情対応に万全を期すよう周知徹底を図ってまいります。

7 主要行事

開催日	行事名	内容等
令和7年4月	お花見	近隣の公園に桜のお花見に行き、季節感を感じていただく
5月18日	お取り寄せスイーツ	外出できないため、お取り寄せスイーツを食べていただき、楽しんでもらう(愛知県)
6月28日	映画鑑賞	懐かしの映画を皆で鑑賞して楽しむ。懐かしの役者や芸人の喜劇を楽しんでいただく
7月7日	七夕・貼り絵	笹に願い事を書いた短冊や飾りをつけて季節を感じてもらい楽しんでもいただく
8月15日	夏祭り	魚釣りゲームや輪投げなどのゲームを楽しんでもらい、パフェを手作りして食べていただく
9月20日	敬老会	敬老のお祝ボードを持って頂き記念写真を撮り、皆で栗きんとんのお菓子を食べて昔の話をして楽しむ
10月	公園散歩	施設周辺の公園やマリーナを散歩し、紅葉を楽しみ光と風を感じていただく
11月10日	音楽鑑賞	美空ひばりや北島三郎、石川さゆりなどの往年の歌手のコンサート動画を鑑賞し、楽しんでもらう
12月19日	クリスマス会	ゴスペル合唱団のボランティアを招きコンサートを開催する クリスマスケーキを食べていただき季節感を感じてもらう
令和8年1月15日	手作りおやつ行事	手作りのプリンにホイップなどをデコレーションして食べていただき、楽しんでもらう
2月25日	ゴスペル合唱団	ゴスペル合唱団のボランティアを招きコンサートを開催する

8 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

当施設では、介護相談員派遣登録事業所として、四日市市に登録された介護相談員1名を毎月1回受け入れ、利用者からのサービス内容等の相談を行い、利用者サービスの向上に行政と連携して取り組んでいます

9 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスの感染症対策として、面会についてはマスク着用と手指消毒を行ったうえで、感染が拡大している状況時はホールや相談室のみでの面会とし、感染状況が落ち着いている時は居室での面会を実施しました。

また、職員の出勤前の検温、委託業者等の出入りを最小限にし、出入りの際の検温と記録の実施、外出行事やボランティア等の受け入れ自粛などの対応を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

グループホーム白砂事業報告

本施設は、地域密着型の認知症対応型共同生活介護施設として平成27年に開設以来11年が経過し、四日市市民の方々に利用していただいています。介護保険の要支援2以上の被保険者であり、かつ医師による認知症の診断を受け判定された方が対象となります。

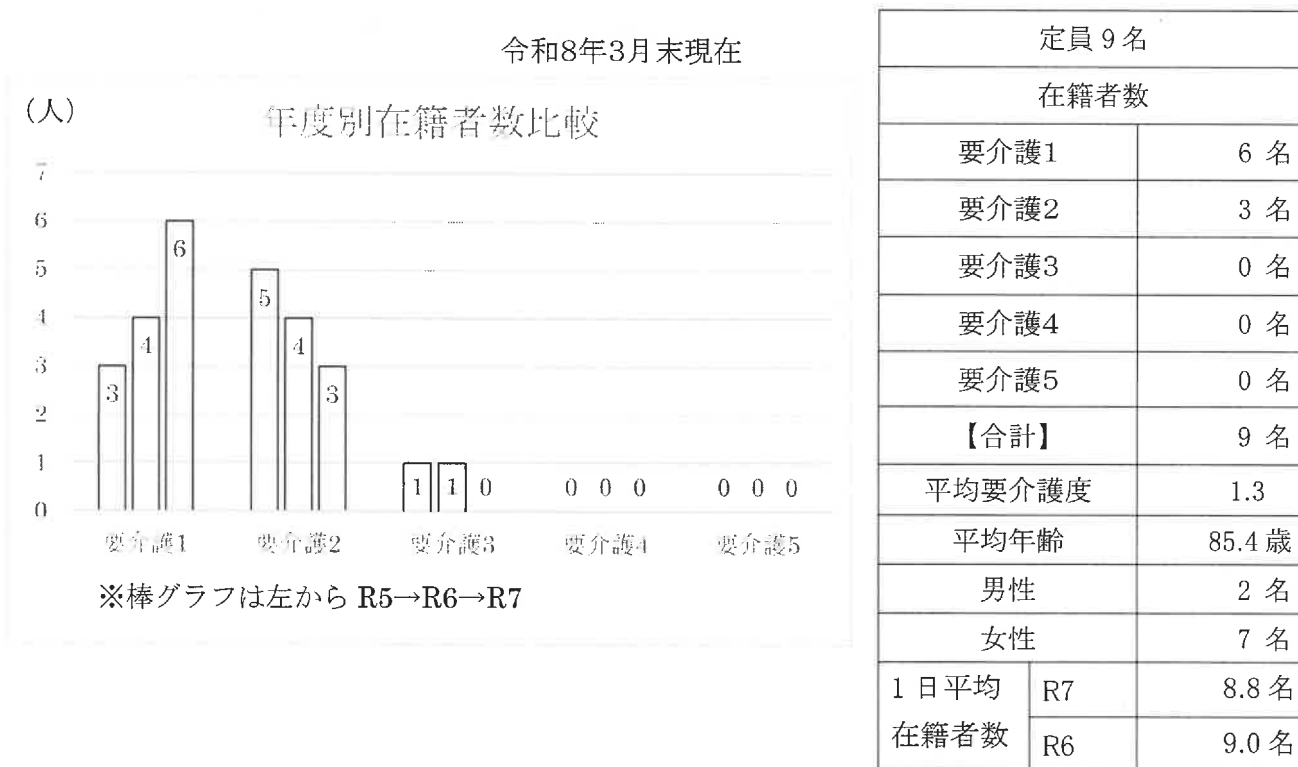
施設は、1ユニット9名です。利用者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス計画に基づき、利用者が尊厳をもって、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう支援する施設です。

隣接する「特別養護老人ホーム天カ須賀」や連携医療法人の「介護老人保健施設あさけ」と連携し、また、地域との交流をはじめとして、家族、ボランティア、関係機関等と協力しながら地域の中のグループホームを目指します。

令和7年度の利用状況等については、次のとおりです。

1 介護度別延べ利用者数等

令和8年3月末現在の入所者の状況については、下表のとおりで平均要介護度は1.3でした。入所者のうち男性は2名で女性は7名です。



2 運営推進会議の開催

事業所が提供しているサービスの内容等を明らかにすることにより、適正な事業運営に資するとともに、地域に開かれたサービスを行うことにより、サービスの質の向上を図っていきます。

そのため、会議において、事業活動状況等の報告を行い、必要な要望、助言等を聴き、適正なサービスの提供に努めていきます。

会議の開催状況と意見要望等は次のとおりです。

区 分	開 催 日	活動状況報告
第 1 回会議	令和 7 年 5 月 28 日	令和 7 年 2 月～3 月の活動状況報告
第 2 回会議	7 月 25 日	令和 7 年 4 月～5 月の活動状況報告
第 3 回会議	9 月 24 日	令和 7 年 6 月～7 月の活動状況報告
第 4 回会議	11 月 20 日	令和 7 年 8 月～9 月の活動状況報告
第 5 回会議	令和 8 年 1 月 27 日	令和 7 年 10 月～11 月の活動状況報告
第 6 回会議	3 月 25 日	令和 7 年 12 月～令和 7 年 1 月の活動状況報告

会議では主に、行事、事故の状況や対応、感染症対策等について意見があり、その内容について説明を行いました。

3 サービス向上等の取り組み

次のとおり施設内外の研修を実施することにより、事業所が提供するサービス内容、質の向上及び安全な施設運営の取り組みを進めました。

(1)職員会議・委員会

サービス全般	日課、行事、排泄、入浴、食事、誕生日会、日常業務等、感染症防止、事故防止、身体拘束廃止	毎月
	ケアプラン見直し、高齢者虐待防止、生産性向上	3 カ月毎

(2)職員研修の状況

開 催 日	研 修 名	研 修 場 所	参加者
令和 7 年 4 月 23 日	法令遵守及び個人情報保護について	内部研修	全員
5 月 18 日	高齢者虐待防止について	内部研修	全員
6 月 22 日	感染症の予防とまん延防止について 介護事故の防止について	内部研修	全員
7 月 27 日	身体拘束の防止について 感染症 BCP 研修	内部研修	全員
8 月 26 日	安楽な介護及び腰痛防止について	内部研修	全員
9 月 27 日	感染症の予防とまん延防止について 災害 BCP 研修	内部研修	全員
10 月 29 日	介護技術の自己チェックについて	内部研修	全員
11 月 29 日	認知症の理解と対応について 高齢者虐待防止について	内部研修	全員
12 月 28 日	感染症の予防とまん延防止について 介護記録について	内部研修	全員

令和 8 年 1 月 25 日	身体拘束防止について ハラスメント防止について	内部研修	全員
2 月 24 日	介護における接遇について 感染症 BCP 研修	内部研修	全員
3 月 21 日	感染症の予防とまん延防止について 災害 BCP 研修	内部研修	全員

4 防災訓練の実施状況

実 施 日	訓 練 内 容
令和 7 年 10 月 20 日	通信訓練、初期消火訓練、夜間想定避難訓練
令和 8 年 3 月 19 日	通信訓練、初期消火訓練、昼間想定避難訓練

5 苦情処理の状況

ご意見箱を設置し、ご意見があった場合は、全職員でその内容に関して検討を加え対応しています。令和 7 年度の苦情は、0 件でした。

今後も、全職員一丸となって苦情対応に万全を期すよう周知徹底を図っていきます。

6 主要行事実施状況

開 催 日	行 事 名	内 容
令和 7 年 4 月	お花見	近所の天カ須賀海浜公園に桜の花を見に出かける 満開の桜を見て春の訪れを感じて、喜んでいただく
5 月 5 日、6 日	菖蒲湯 端午の節句	無病息災を祈り、頭に菖蒲を巻いて邪気を祓う菖蒲湯に 浸かる 兜を手作りして記念写真を撮り、節句にちなんだ歌を皆で 歌い楽しむ
6 月 11 日	おやつ作り行事	水無月(和菓子)を手作りして楽しむ 調理にもできる範囲で参加していただく
7 月 9 日	七夕祭り行事	短冊に願いを書いてもらい、笹の葉に飾りつけ七夕を楽し んでいただく 七夕にちなんだ歌を歌い楽しむ
8 月 22 日	夏祭り	ヨーヨー釣りや輪投げ、魚釣りなどのゲームなどを楽しんで いただく かき氷、ミニアメリカンドッグを手作りし会話をしながら食事 を楽しむ
9 月 17 日	敬老会	ようかんを手作りして、食しながら昔の話をしたりカラオケを して敬老の日を祝う

10月15日	運動会	パン食い競争、卓上ボーリング、お手玉積みゲーム、スリッパ飛ばしゲーム、玉入れ競争の5競技を楽しむ 身体や脳の活性化を図るとともに、コミュニケーションを深める
11月19日	手作りおやつ	餡入りベビーカステラをつくり皆で食べる。 調理もできることは手伝っていただき、出来たてを食べて喜ばれる
12月中旬	年賀状書き	年賀状を手作りし賀詞や宛名書きをしてご家族に出す
12月22日、23日	ゆず湯	冬至に合わせてゆず湯に浸かり、無病息災をお祈りする 良い香りがすると、いつもとは違うお風呂を楽しんでいただく
12月24日	クリスマス会	ケーキを作り、皆で食して楽しむ ゲームをしたりクリスマスソングを歌って過ごす
令和8年 1月1日、2日	初詣・正月遊び	手造りの神社でおみくじを引いてもらい初詣をする 書き初めや福笑いなどの正月遊びを楽しむ
2月3日	節分(豆まき)	職員が鬼に扮して豆を鬼に向かって投げて、病気や厄害などを追い払い、その後は鬼と一緒に記念写真を撮る
3月4日	ひな祭り	女性の利用者にマニキュアを塗って記念写真を撮ってお祝いをする 手作りのお菓子やお茶を楽しむ

7 四日市市介護相談員派遣受け入れ事業

当施設では、介護相談員派遣登録事業所として、四日市市に登録された介護相談員1名を毎月1回受け入れ、利用者からのサービス内容等の相談を行い、利用者サービスの向上に行政と連携して取り組んでいます。

8 新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルスの感染症対策として、面会についてはマスク着用と手指消毒を行ったうえで、感染が拡大しているときはホールや相談室のみでの面会とし、感染状況が落ち着いているときは居室での面会を実施しました。

また、職員の出勤前の検温、委託業者等の出入りを最小限にし、出入りの際の検温と記録の実施、外出行事やボランティア等の受け入れ自粛などの対応を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

鈴鹿生活介護センター事業報告

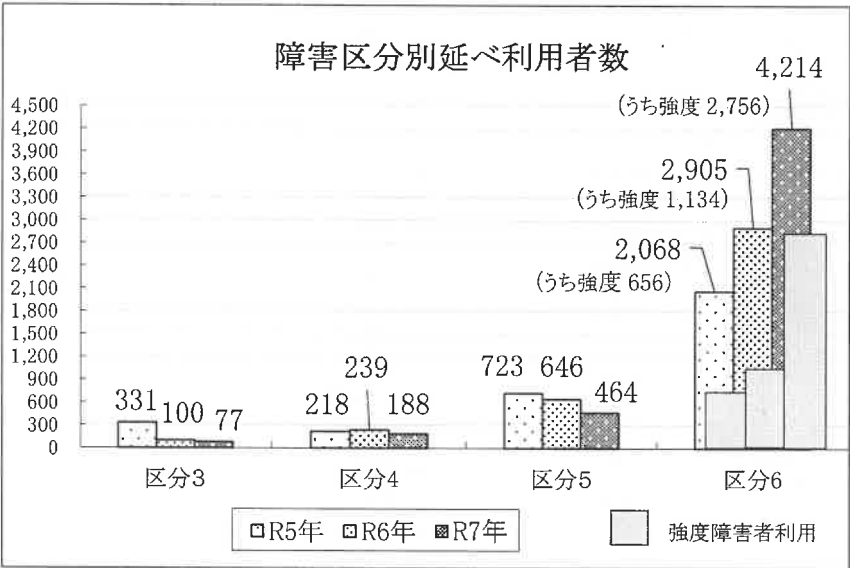
本施設は、重度障がい者(身体、知的、精神)の生活介護施設で、要介護状態にある障がい者に対して、人格・意思を尊重しつつ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の状況に応じたサービスを提供してきました。

令和7年度の生活介護の利用者数は、1日平均16.0名で、前年度12.7名から3.3名増加しました。今年度は特に強度行動障害を有する利用者の受け入れを積極的行いました。区分5・6の利用日数は4,678日で、このうち強度行動障害を有する方の利用が2,928日(62.5%)となりました。

日中一時支援は、令和7年度は6名の利用となりました。1日平均利用者数は、0.8名となりました。令和8年度も、行政や障がい者関係機関との連絡を密にしながら利用者の拡大に努めていきます。

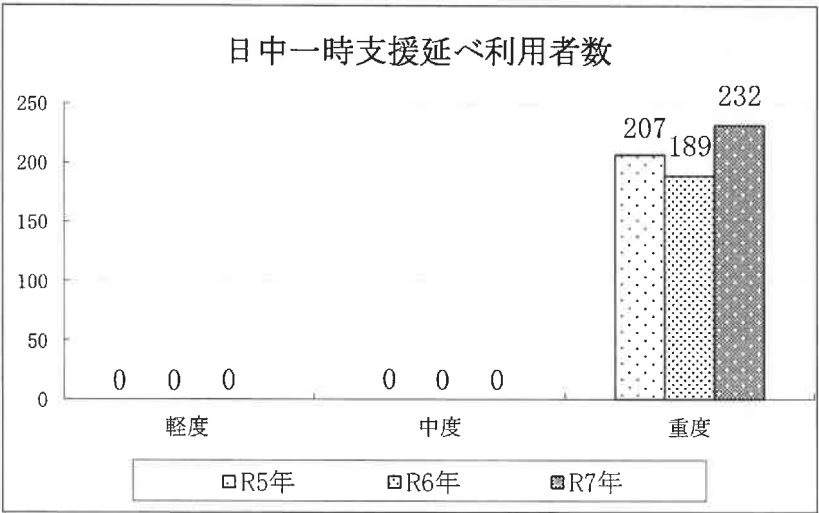
1 生活介護事業

令和8年3月末現在



定員 20 名		
延べ利用者数(回数)		
障害区分3		77 回
障害区分4		188 回
障害区分5		464 回 (うち強度 172)
障害区分6		4,214 回 (うち強度 2,756)
【合計】		4,943 回
平均区分		5.8
1 日平均 利用者数	R7	16.0 名
	R6	12.7 名

2 日中一時支援



定員 5 名		
延べ利用者数(回数)		
軽 度		0 回
中 度		0 回
重 度		232 回
【合計】		232 回
1 日平均 利用者数	R7	0.8 名
	R6	0.6 名

3 行事等の状況

(1) 主要行事

開催日	行事名	内容等
令和7年 4月7日～4月14日	花見ドライブ	宝酒造へ出かけ花見を楽しみ、天気によっては降りて散歩や写真撮影などをしました。
5月13日	運動会	ホール内で2～3種類の競技をみんなで行いました。
6月1日～29日	お出かけ行事	ドン・キホーテのフードコートとジョイフルに分かれて出かけ、好きなおやつを食べました。
7月26日	夏祭り	利用者・職員のコロナ感染がまん延したため急きょ夏祭りを縮小し、家族等の外部の来客を断り利用者だけで行いました。
8月20日、21日	流しそうめん	恒例の人気行事の流しそうめんで、みんなで季節を感じて楽しみました。
9月2日～30日	お出かけ行事	ドン・キホーテのフードコートとジョイフルに分かれて出かけ、好きなおやつを食べました。
9月1日～10月31日	壁画作製 (長太町民文化祭出展作品)	お出かけ行事の留守番の時や、毎日の創作活動の時間に、大きな壁画をみんなで少しずつ作成し、町民文化祭に出展し、作品を見に行きました。
10月23日	ハロウィン	フェイスペイントシールで仮装して写真撮影をしました。フェイスシールはご家族にも好評です。カボチャとオレオを使い蒸しケーキを作りみんなで食べました。
11月19日	秋の芋パーティー	旬のサツマイモを使って、芋のくるくる揚げと芋天を作りみんなで食べました。
12月20日	クリスマス会	ご家族、関係相談事業所の職員を呼び盛大に行いました。支援学校の先生方のレンジャーショーや、歌やフラダンスの会の方々にもボランティアで来ていただきました。 クリスマスのおやつを販売してたくさんの人で賑わう大きな行事になりました。ご家族にも楽しんでいただきました。
令和8年 1月5日、6日、7日	新年祝賀会	新年の大きな壁画書道をみんなで書いて飾りました。その後、各自の書初めもしました。日替わりで催しをして、新春カラオケ大会、お汁粉調理の日もありました。
2月5日	節分	鬼ヶ城に見立てた紙コップタワーを倒すゲームなどをしてみんなで楽しみました。
3月4日	ひな祭り	ホールに飾ったひな人形と写真撮影、ひな祭りもモチーフを飾ったピンポン入れゲームをしました。その後、バナナにクレープを巻き付けた雛クレープを作ってみんなで食べました。

(2)利用者のクラブ活動、日中活動、その他

書道、ペン字、カラオケ、季節ごとの玄関飾り創作、ゲームなどで楽しんでいただきました。

午後の活動の前に、ラジオ体操と座ったままできる運動を軽くしています。天気の良い日には電車を見に散歩に行くお出かけ行事、誕生日月にはダイソーへ出かけプレゼントを一つ選んでもらうなど、外で過ごす機会を作るようにし気分転換を図りました。

インスタグラムは担当者が毎日更新し、ご家族に喜んでもらっています。他県からグループホームに入所している人などは、特にご家族が様子が見えるので毎日楽しみにされていました。

4 職員研修

開催月	研 修 名	参加者数
令和7年4月	内部研修(法令遵守について)	11名
令和7年6月	楠地区民生委員・児童委員(障害者福祉研究事業所)施設見学	12名
令和7年8月	行動障害への対応法・看護	8名
令和7年9月	障がい者虐待防止法の理解	11名
令和7年11月	自閉症発達障害研修会	10名
令和7年12月	苦情改善・事故防止委員会	8名
令和7年2月	くらしを支える事業所連絡会議	15名

5 防災訓練等の実施

実 施 日	訓 練 内 容	備 考
令和7年9月25日	全体訓練 火災報知器操作訓練、初期消火訓練、通報情報伝達・指示訓練、避難移動の準備訓練、施設内の避難誘導訓練、施設外への避難誘導	水消火器を用いた消火訓練
令和8年3月12日	全体訓練 火災報知器操作訓練、初期消火訓練、通報情報伝達・指示訓練、避難移動の準備訓練、施設内の避難誘導訓練、施設外への避難誘導	Youtube で、火災避難・地震避難の動画鑑賞

6 苦情処理の状況

施設利用者及びご家族からのサービス等に関する苦情件数は、1件でした。

令和8年度においても、全職員一丸となって苦情0を目標に万全を期すよう周知徹底を図っていきます。

7 新型コロナウイルス等感染症対策

新型コロナウイルスの感染症対策として、利用者は、朝の自宅とセンター到着後すぐの検温を実施しました。また、職員も出勤前の検温を行い、感染症対策とまん延防止に努めました。

その後もマスク着用、アルコール消毒など基本的な感染対策を継続しました。

- ① 職員の手指衛生の実施及びマスクの着用
- ② 施設内の清掃、消毒を強化
- ③ 職員の健康管理の徹底
- ④ 利用者の健康状態の把握

8 施設の環境整備の状況

平成21年の開設以来、令和8年3月末で17年が経ち、施設内の設備及び送迎車両の経年劣化が進んだため、順次、新しい機器、備品に更新するなど施設の環境整備を行ってきました。

- ① 令和6年度に続き館内の空調設備が故障し、修理不能になったため交換工事を行いました。
- ② ボイラーの老朽化により何度か修理をしながら使用していたが、万が一に修理不能になった場合、入浴できない期間が数カ月にわたり営業に多大な影響を及ぼすおそれがあるため、早めに交換工事を行いました。
- ③ 散歩や行事に使用する車イスが老朽化し、何度タイヤ修理をしても使用できなくなるため、5台の入れ替えを行いました。
- ④ 4台あるベッドも利用者の激しい使用で破損したり、使用不可になったため、2台は新品に入れ替え、2台はキャスター等を交換して使用しています。
- ⑤ 特殊浴槽は、経年劣化で破損が目立つようになりましたが、交換部品が型が古く入手できなくなってきました。

令和6年度に公益財団法人JKAに補助金申請を行いました但不採択となり、再度、令和7年度に補助金申請を行い、令和8年3月末に採択されました。

現在、手続中ですが、令和8年度に補助を受け、特殊浴槽及び入浴用車イス2台の購入を予定しています。

- ⑥ 開業当初からの送迎車も順次、買い替えました。令和6年度にハイエース2台を購入し、キャラバン1台を法人の他施設から譲り受け、リース期間終了時に買い取りました。